ボーリング柱状図

調査名　岡崎市立竜南中学校　　ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No.1	調査位置	岡崎市緑丘２丁目１７					北緯	34° 54′ 45.7″
発注機関	岡崎市役所　建築部建築住宅課			調査期間	平成9年5月13日～9年5月17日			東経	137° 10′ 56.7″
調査業者名	朝日土質株式会社　名古屋支店 電話（052-991-5897）	主任技師	堀口　浩二	現場代理人	深谷　秀生	コア鑑定者	深谷　秀生	ボーリング責任者	千田　直樹
孔口標高	KBM -0.03m	角度	上 180° 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 仰角 90°	使用機種	
総掘進長	17.26m							試錐機	カノー　KR-50HC型
								エンジン	YANMAR NFAD-8型
								ハンマー落下用具	コーンプーリー
								ポンプ	KANO　V6－B型

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
	-0.83	0.80	0.80		盛土	淡黄褐				
1～9	-9.63	8.80	9.60		強風化片麻岩	淡黄褐～茶褐	緩い～中位			
10～17	-17.29	7.66	17.26		強風化片麻岩	淡黄褐～茶褐	中位～非常に密な			

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15	3	4	4	11	11
1.45				30	
2.15	3	3	4	10	10
2.45				30	
3.15	3	3	4	10	10
3.45				30	
4.15	3	4	5	12	12
4.45				30	
5.15	3	3	5	11	11
5.45				30	
6.15	2	3	4	9	9
6.45				30	
7.15	2	4	5	11	11
7.45				30	
8.15	2	4	5	11	11
8.45				30	
9.15	3	4	5	12	12
9.45				30	
10.15	7	9	16	32	32
10.45				30	
11.15	16	19	25	60	60
11.41			6	26	
12.15	15	18	27	60	60
12.43			8	28	
13.15	5	5	8	18	18
13.45				30	
14.15	12	21	27	60	60
14.42			7	27	
15.15	14	46		60	60
15.32		7		17	
16.05	29	31		60	60
16.21		6		16	
17.05	17	34	9	60	60
17.26			1	21	

原位置試験

深度 m	試験名および結果

試料採取

深度 m	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進 月日

5/13

5/16